



第63回九大祭（大橋地区：第7回芸工祭）を開催

概要

平成22年11月20日(土)から11月22日(月)までの3日間、九州大学大橋キャンパスで毎年恒例の『芸工祭』が開催されます。『芸工祭』とは、前身の九州芸術工科大学から続く大学祭で、2003年10月に九州大学と統合してから今年で7回目となります。前夜祭、DANPA、2研企画、噴水企画、CBA、火祭り、PANF、実行委員会という8つの『学祭企画』があり、総勢200名以上の学生が1年間かけて『芸工祭』を創り上げています。

芸工祭の最大のイベントは、39年間続いてきた伝統の踊り『火祭り』です。最大で高さ20mにもなる火柱と、それを囲む関係者全員が太鼓の音に合わせて叫び踊り続ける姿はまさに圧巻で、地域の方々も楽しみにされています。

■内容

開催日時：平成22年11月20日(土)～22日(月)

開催場所：九州大学大橋キャンパス（福岡市南区塩原4-9-1）

企画：前夜祭、芸工紹介展、FRYINGPAN LIVE、DANPA、2研企画、噴水企画、CBA、火祭り、青空プロレス（格闘技研究会主催）、有志による出店、抽選会など（その他未定）

■テーマカラーについて

今年のテーマカラーは、元気の良さを連想させるカラーの「オレンジ」です。『火祭り』の象徴でもあり、福岡のエリアカラーでもあるこの色で、『芸工祭』を統一し、ご来場の皆様に元気を届けたいという思いが込められています。

■今後の展開

学生のエネルギーに満ちあふれた創造性で、『芸術工学』とは何かを五感で体験していただくとともに、毎年違ったテーマで地域の人々に夢や感動を与え続けます。そのために、『火祭り』のような伝統を継承しつつ、芸術工学部らしい芸術的なイベントを前面に押し出して、自己満足から抜け出した大学祭を目指していきます。

■芸工祭企画詳細 ※写真は去年の様子

●前夜祭

芸工祭本番前日に、全体の士気を高めるために、ライブパフォーマンスを行います。今年のテーマは、「virus(ウイルス)」。今まで受け継がれてきた古き良きものを残しつつ、新しいスタイルを芸工祭全体に提案する前夜祭でありたいという思いを「virus」で表現していきます。

日時：11月19日(金) 18:30～21:00

場所：多次元ホール

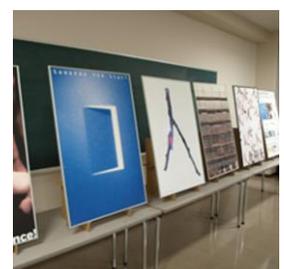


●芸工紹介展

『芸術工学』とは何か、学生が普段どのような活動をしているのかを知ってもらうための展示会です。様々な作品が集まり関わり合うことで構成されていることから、今年は「piece」をテーマに、学生作品以外にも、卒業生紹介パネルや芸工祭企画紹介パネル、学内サークルの作品なども展示します。

日時：11月20日(土)～11月22日(月)

場所：5号館



●FRYPAN LIVE

大橋キャンパス内の円形広場『フライパン』で行われるライブイベントです。バンド、合唱、ダンス、アカペラ、演奏、大道芸、抽選会といったように内容は様々です。今年のテーマは「華力」。ステージ上では、パフォーマーが勢いよく個性に花を咲かせ芸工祭を盛り上げます。

日 時：11月20日(土)～11月22日(月)

場 所：フライパン



●DANPA

キャンパス内のホールをクラブダンスフロアに作り替え、dance party を行う企画です。今年のテーマは「BLUFF(ハッタリ、虚勢)」。学生DJに加えて、ゲストMCも予定しています。一夜限りの「BLUFF」で成り立つクラブで笑い感動と音楽を体感していただきます。

日 時：11月20日(土) 17:20～21:00

場 所：多次元ホール



●2 研企画

空間全体を一つの作品として創り上げる『インスタレーション』を行う企画です。今年のテーマは「花をそえよう。」。「花をそえる」という行為のひとつひとつには様々な思いが込められています。花をそえることを通して、来場者の日常がちょっぴり豊かなものとなるように工夫しています。

日 時：11月21日(日) 10:00～17:00

場 所：多次元ホール



●噴水企画

大橋キャンパスの噴水に舞台を組み立て、演劇や映像コンテンツを用いたエンターテイメントショーを行う企画です。約2時間、メインストーリーを主軸にさまざまなショートコンテンツを組み合わせ、パロディを豊富に含んだボリュームのある公演を行います。今年のタイトルは「FHK(噴水放送協会)」。

日 時：11月21日(日) 12:00～12:30 昼企画、19:00～21:00 本公演

場 所：噴水



●CBA

ファッションエンターテイメントショーを通じて、毎年様々なテーマを表現する企画です。今年のテーマは「Antickle Box Collection」。「Antickle」とは、「Antique(奇妙な、アンティーク風の)」と「tickle(くすぐる、楽しませる)」を組み合わせた造語です。来場者を「Antickle」な世界へ誘います。

日 時：11月22日(月) 13:00～、15:00～

場 所：多次元ホール



●火祭り

旧九州芸術工科大学時代から39年間続いてきた伝統の踊りです。芸工祭最終日の夜に、火祭り隊を中心に学生はもちろん一般の方も巻き込み、巨大な火柱を囲んで踊り続けます。芸工祭の最後を飾るイベントとして、今でもなくてはならない存在です。

日 時：11月22日(月) 17:30～

場 所：グラウンド



【お問い合わせ】

芸工祭実行委員会

広報担当 はまぐち 濱口 りか 梨花

電話：080-6407-6776

FAX：092-553-4597

Mail：mail@geikoufes.jp

URL：<http://www.geikoufes.jp>

九州大学芸術工学部学務課

学生係長 おけた 桶田 ひろたか 博隆

電話：092-553-4586

FAX：092-553-4597

Mail：gkkgakusei@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学は2011年に100周年を迎えます



Kyushu University 100th 2011
知の新世紀を拓く